

総社市長選挙は10月2日投開票

問い合わせ 市選挙管理委員会事務局 (☎02-83311)

任期満了に伴う総社市長選挙が9月25日告示、10月2日投票で行われます。期日前投票は9月26日から10月1日までです。

による不在者投票制度があります。あらかじめ手続きが必要ですので、詳しいことはお早めにお問い合わせください。

投票

投票時間 午前7時から午後6時まで

投票場所 投票所入場券(9月21日(水)から有権者の皆さんへ郵便で発送予定)に記載されている投票所で投票してください。

※阿曾第1投票所は東公民館阿曾分館です。

投票できる人 次の①と②の両方に該当する人が投票できます。

- ①平成3年10月3日以前(3日を含む)に生まれた日本国民
- ②平成23年6月24日までに総社市へ住民登録・転入届をしている人で、引き続き住民基本台帳に記載され、



投票箱。投票日もしくは、期日前投票を利用して投票しよう

選挙人名簿に登録されている人

※投票所入場券が届いても、投票日までに総社市外に転出した人は投票できません。

持参するもの 投票所入場券。券を忘れたり、紛失した場合でも、投票できませんので、投票所の受付へ申し出てください。

期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票所に行くことができない人は、期日前投票をすることができます。

期間 9月26日(月)から10月1日(土)まで、いずれも午前8時30分から午後8時

時まで
場所 総合福祉センター

方法 投票所入場券(手元に届いている場合)を持参し、期日前投票所内で「宣誓書兼請求書」に必要な事項を記入し、投票してください。

不在者投票

県選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどに入院、入所している人は、所定の手続きにより、その病院や施設で不在者投票をすることができます。

また、身体に重度の障がいがあり、所定の条件に該当する人は、郵便等

選挙公報

候補者の政見などを掲載した選挙公報は、9月28日(水)付け朝刊の折込(山陽・朝日・読売・毎日・産経・日経・中国に限る)で配布予定です。

これらの新聞を購読していない人で希望される人には郵送しますので、連絡してください。また、市のホームページや携帯サイト(左のQRコードでアクセス)からも申込手続きができます。



選挙公報の郵送申込手続きのサイトQRコード

子育て支援

子ども会議委員を任命

問い合わせ 子育て支援係 (☎02-8268)

11月23日、交通・環境・美化・観光で意見交換

市では、自分の住むまちの市政に関心をもち、意見や提言を発表する「そうじや子ども会議」の開催に向け8月2日、総合福祉センター1で、総社東中学校の2、3年生17人を子ども会議委員に任命しました。

この会議は11月23日(祝)、市役所で開催します。市側



子ども会議委員の任命書が、総社東中学校の生徒一人ひとりに手渡された

からは、市長、教育長をはじめ、市の幹部職員が出席。委員の中学生は、交通・環境・美化、観光の3グループに分かれ、中学生の視点で研究した成果を発表します。

市長から委員の任命書を受け取った中学生は早速、市の職員から防災と環境について学習。総社で想定される災害やそのための備え、ごみ減量、環境にやさしい取り組み、節電などの話を熱心に聞いていました。

子ども会議は、市子ども条例第20条に規定されている子どもの意見表明の場としても位置付けています。来年以降、総社西中、総社中、昭和中の生徒を対象に開催します。

市図書館に赤ちゃんの駅

乳幼児と安心して外出できるよう、授乳とおむつ交換ができる場所「赤ちゃんの駅」が市図書館に完成し7月15日、利用を開始しました。開館時であれば自由に利用できます。

1階のえほんのもりの部屋の一角約9㎡を改修して授乳スペースを整備。壁紙や床材を張り替え、授乳用のソファを置きました。入口にある赤ちゃんの駅と書かれたピンクの看板が目印です。おむつ交換台は同1階の多目的トイレにあります。

市内では初の赤ちゃんの駅で、事業費は約14万円。来年3月末までに市役所や総合福祉センターなど14か所を赤ちゃんの駅とする予定。



安心して
乳幼児といっしょに外出
授乳とおむつ交換ができる場所
「赤ちゃんの駅」

問い合わせ 子育て支援係 (☎92-8268)